

【団体名】小川地域ホタルを育てる会

【事業名】野生生物や自然環境の保護と緑化推進事業

【事業の目的】

絶滅危惧種の水性動植物の保護とその環境づくりから、水質浄化と緑化を推進するとともに、地域のふれあい交流を進めながら次代を担う子供たちに自然保護など環境教育の場を提供する。

【実施内容】

6月5日から10日間ホタル鑑賞会を開催。土日には500人以上の人出があり、自然環境の保護の大切さをPR。7月には地域のふれあいまつりでザリガニ釣りなどをし、地域で交流しながら、自然の大切さを学んでもらった。1月のたこあげ大会ではホタルのたこを作成し、絶滅が危惧されるホタルの保護の大切さをPR。ホタルの成育の推進を図るため、井戸ポンプとそれに伴う電気工事と配管工事を行い、冬の時期の水量を確保した。井戸水は鉄分が多くホタルのえさであるカワニナが住めないため循環ポンプを設置し池に井戸水を放流してからまた鑑賞小屋に戻す工事を行った。鑑賞小屋の通路を木板からコンクリート板に変え、また奥の出口を設け鑑賞をスムーズにできるように改善。通路が丈夫になったことから、体が不自由な方も鑑賞できるようになった。ホタルの退化を防ぐため飼育場所の豊田市松平地域と岡崎市駒立地域のせせらぎを整備。



【成果】

ホタルの飼育や鑑賞会を通じ、地域で交流しあいながら、次世代を担う子どもたちに自然環境の保護の大切さなど環境教育ができた。また、環境教育現場の鑑賞小屋の鑑賞整備を改善し、ホタル等を飼育する環境整備も充実させた。

